

世界最大の日用品雑貨卸売市場 義烏 (イーウー) ~GDP2800倍~

80年代までは貧しい農村地帯だったが、安い労働力を使った小商品生産で世界中から**毎日20万人(常駐1万人)**のバイヤーが訪れる街へと急速に発展。上海から300Km (CHRで約2時間)、杭州から120km (車で1時間半) 北京、香港、広州、深圳などから飛行機でも可能。

年収1億元(15億円)以上の人**が100人を超え、ベンツ・BMWの一世帯あたり保有台数中国一**。日本では100円ショップで有名に。商業による市の産業化」のスローガンをかけ、1982年に近隣国有企業の在庫品を卸売りする市場「小商品城」を設立。

幕張やインテックスのような常設ブースが、**約80000軒あり、170万種類以上の商品**があり、そこで働く人の数は**20数万人**。商品ごとに構成されていて、家電製品、玩具、化粧品、手工芸品、衣料品、寝具、革製品、家具、文房具、ニット製品など手に入らないものはないと言われています。(2.2km 東京ドーム30個分、3分ずつで1年半) 5回の引越 10回の増設。400万m²)

総人口は180万人(外来人口100万人)を超え、うち地方からの出稼ぎ者が約100万人に上る。2009年の義烏市場の取引総額は同12.96%増の556億1000万元で、過去最高を更新した。**215国に60万コンテナ**を輸出。2008年全国改革開放模範都市の称号授与。



A~Hの5階建て

